

真剣な表情で調理する参加者



## 卒業を記念して料理教室

◎18春 巣立ちの料理教室

3月に高校を卒業した生徒を対象とした巣立ちの料理教室が3月9日、日吉住民センターで開催されました。

この日は、一人暮らしに役立つ「かんたん栄養満点ごはんづくり」や、健康管理・安全管理・将来設計についての「少しでも保健室の話」を実施。

参加した8人は、自分たちで作った料理を食べながら、将来のこと、髪型のこと、高校生活の思い出などを話し、楽しいひと時を過ごしました。

町長室にて行われた認定報告



## お米の安全性をアピール

◎JGAP認定報告

企業組合ひろみ川のお米が日本GAP協会(JGAP)に認定されたことを受け、3月16日組合の代表者が町長室を訪問しました。

JGAPとは、食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる認証のことで、企業組合ひろみ川では地方局の指導を受けながら、約1年かかった今回の認定となりました。

お米での認定は四国では初めてのこと。「これからもっと認知度を上げて、消費者に対して安全性をアピールしていきたい」と意気込みを語っていました。

植樹を行う三島小学校児童



## 豊かな森を後世に残したい

◎第3回ネイチャーダム造り植樹祭

3月25日、御開山(下大野)で第3回ネイチャーダム造り植樹祭と称し、ケヤキ・サクラ苗の植樹が行われました。

このイベントは、広見川夢の会が地元の里山に豊かな森を残したいという思いから始めたもので、三島小学校児童らも参加。

ほかにも、鯉釣り体験や巣箱づくりも行われ、雪が散らつく中での開催となりましたが、大人も子どもも一緒に楽しんで、希望に満ちた笑顔に溢れていました。

まずくまんから指導を受ける選手



## 丁寧な指導で野球の魅力伝授

◎愛媛マンダリンパイレーツ野球教室

「愛媛マンダリンパイレーツ(以下、MP)野球教室」は3月20日、鬼北総合公園で行われ、町内および近隣市町の小学生が参加しました。

この日訪れたのは、MPの選手とマスケットキャクターの「まずくまん」。参加した小学生は、基礎練習やポジションに分かれての練習など、選手から丁寧な指導を受けていました。

また、まずくまんのユーモア溢れる指導にも子どもたちは大喜びで、楽しく野球を学びました。